埼玉経済

夏の賞与２年連続増
県内企業、プラス4.9％

埼玉りそな産業経済振興財団は、県内企業の２０２３年夏のボーナス支給状況アンケートの調査結果を発表した。支給総額を支給対象人数で割った一人当たりの支給額は、前年比４・９％増の43万５３９５円で２年連続の増加となった。（足立英樹）

アンケートは７月、県内に事業所を置く従業員10人以上の企業１０１２社を対象に実施し、２９４社（29・１％）が回答した。

支給実績では「正社員・パートともに支給」とした企業は56・４％。「正社員のみ」は36・４％、「支給しない」は７・２％で、９割以上の企業が支給した。

支給実額を回答した２０９社を業種別に見ると、製造業（81社）が前年比３・６％増の43万55円、非製造業（128社）が同５・４％増の43万７２０３円。

製造業では業況改善により輸送機械が同25・７％増、繊維が同８・４％増と回復。非製造業では新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴う外出・行楽機運の高まりなどで飲食・宿泊が同12・３％増、運輸・倉庫が同９・９％増、小売が同７・２％増と比較的大きな増加となった。

同財団は「今春の賃上げ率が物価高や人手不足への対応で比較的高かったことに加え、経済活動の活発化による業況改善などで支給額が増えた企業が多かった」とし、支給額の決定に当たっては「従業員のモチベーション維持や雇用確保の必要性なども大きく影響している」と分析した。

23年冬の支給予定については前年に比べて「増加」が28・２％、「変わらない」が59・５％、「減少」が７・７％、「支給しない」が４・６％だった。

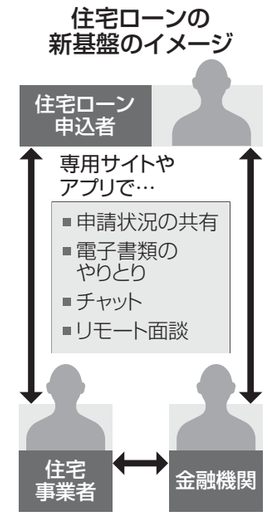
住宅ローンの手続き
来春にもネット導入
12行が共通基盤検討

三菱ＵＦＪ銀行や足利銀行、西日本シティ銀行など12行と、大和ハウス工業など９住宅事業者が、住宅ローン業務を効率化する新たな共通のデジタルプラットフォーム（基盤）の導入を検討していることが21日までに分かった。申し込みの受け付けや審査といった手続きを迅速化する。電話や書類、対面のやりとりの大半をインターネットで済ませられるようにし、利用者にとって使い勝手を良くする。基盤はＮＴＴデータが構築し、来春にも運用を始める。

この基盤は住宅ローンの申込者と住宅事業者、金融機関の３者をつなぐ。専用のウェブサイトやアプリで申請の状況を共有する。電子書類のやりとりやチャット、リモート面談をできるようにする。

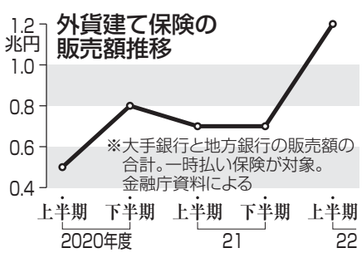
ローンの申込者にとっては金融機関に出向いたり、勤務中に電話で応対したりする手間が省ける。住宅事業者や金融機関の担当者は、申込者の休日に合わせて出勤するといった負担が減る。

12行のうち具体名が判明しているのは三菱ＵＦＪ銀と足利銀、西日本シティ銀のほか、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、三井住友信託銀行、農林中央金庫。



外貨保険の監視強化
金融庁　円高で元本割れも

金融庁が銀行窓口での外貨建て保険の販売に対する監視を強化している。銀行は外貨建て保険を売ることで円建て保険よりも多くの販売手数料を稼げるが、買った人にとっては円高になると元本割れする可能性がある高リスク商品だ。一部の銀行が手数料収入のために無理な販売をするケースもあり、金融庁は銀行に適切に販売するよう求めている。



現在は円相場が歴史的な円安局面にあるため、外貨建て保険が元本割れするケースは少ないとみられる。ただ円高基調に転じれば、顧客から「元本割れのリスクに関する十分な説明がなかった」などと苦情が相次ぐ恐れがある。投資を避ける人が増えれば、「貯蓄から投資」を訴える岸田政権にも痛手となりそうだ。

金融庁によると、保険料を一括で支払う一時払い型の外貨建て保険の販売額は、大手銀行と地方銀行の合計で２０２２年度上半期に計約１兆２千億円となり、21年度下半期から約７割増えた。外貨建て保険は保険料を米ドルなどで運用し、保険金を外貨で支払う。米欧の金利上昇で運用が有利になり、販売が増えた。

ただ一部の銀行では売り方に問題があった。行員が外貨建て保険と他の金融商品との違いを説明しなかったり、顧客の意に沿わない販売をしたりしていた。

この背景には、行員に外貨建て保険の販売を促す業績評価体系がある。外貨建て保険の販売実績を円建て保険の４倍高く評価していた銀行もあった。こうした銀行は保険販売のほとんどが外貨建て保険だったが、経営陣は実態を十分に把握していなかったという。

金融庁は、銀行が顧客の資産形成に役立てない場合は「個人向け金融商品の販売からの撤退も選択肢の一つだ」と、厳しい目を向けている。

SDGｓ意識前向き
県内企業調査　中小企業で５割超

帝国データバンク大宮支店が発表した持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）に関する県内企業の意識調査によると、中小企業の53・１％が積極的であることが分かった。

自社における理解や取り組みについては、前回調査（２０２２年６月）から１・０ポイント増加し、23・５％が「意味および重要性を理解し、取り組んでいる」と回答。今後取り組みたいと回答した企業（29・６％）と合わせると５割以上の企業が前向きな姿勢を示す結果となった。

規模別にみると、大企業が73・１％、中小企業が50・４％。中小企業が５割超となるのは、20年の調査開始以降初となる。

取り組み企業の６割強が効果を実感しており、企業イメージと従業員のモチベーション向上がそれぞれ３割超。非財政面の効果が上位となった。

調査は６月19～30日、１０７４社を対象に実施。４３９社（40・９％）が回答した。（足立英樹）

東京国際大学発
学びの羅針盤 ▶7

国際貿易の果たす役割

松村　敦子　経済学部　教授

今から２００年以上前にデイヴィッド・リカードが貿易理論を発表し、貿易に参加する全ての国が貿易利益を得ることを説明しました。これが有名な比較優位理論であり、あらゆる財（品）で他国より非効率な生産を行っている国も含め、全ての国が比較優位財の生産に特化すれば世界全体での生産量が増加し、全ての国の消費水準が上昇して消費者の満足度が高まることを明らかにしました。この理論は現在でも、貿易自由化の根拠として重要性をもちます。

１９８０年代には企業ごとに差別化された製品の国際交換を説明する新貿易理論が、さらに２０００年代以降には企業の異質性を考慮した新々貿易理論が発表され、消費者にとっての貿易利益が明らかにされています。

私の教えている多くの学生は、外国で生産された衣服や食料などを消費することで生活しており、貿易を身近な国際経済取引だと感じています。したがって理論に基づく貿易利益は、国際貿易を学ぶ学生たちが興味を示すテーマのひとつです。比較優位財輸出と比較劣位財輸入により一国全体として貿易利益が生じる一方で、貿易自由化による安価な輸入品に直面して損失を被る国内の比較劣位産業保護などの貿易政策も重要なテーマであり、学生の研究対象となります。

各国の貿易政策を調整する国際機関は、１９９５年にＧＡＴＴ（関税および貿易に関する一般協定）を引き継いだ世界貿易機関（ＷＴＯ）です。ＷＴＯでは環境保護、ジェンダー平等、パンデミックといった世界的問題の解決に向けて国際貿易が果たす役割を提示しており、貿易拡大のための提言を行っており、これもまた学生たちの興味の的となっています。環境保護のためのＷＴＯの取り組みでは、環境を悪化させる財や環境悪化を招く方法で生産された財の輸入禁止について、不当な貿易制限につながらないような解決策を示してきました。さらにＷＴＯでは、環境保護に役立つ製品である環境物品と呼ばれる財のリストを作成しており、こうした環境保護的製品が安価で容易に輸入できるようＷＴＯの有志加盟国の間で貿易自由化交渉が進められています。

「貿易と環境」は私の研究テーマであり、計量経済学的手法を用いて環境物品貿易の実証研究を行ってきました。太陽光パネルや風力発電機に代表される高度技術集約的な差別化製品であるさまざまな環境物品について、世界貿易機構を明らかにし、関税引き下げによる貿易自由化や自由貿易協定（ＦＴＡ）締結の貿易拡大効果などを分析しています。さまざまな環境保護効果を持つ環境物品が貿易自由化により世界的に普及し、環境保護に役立っているのです。

国際協力体制進展による貿易拡大は環境保護のみならず、人々を直接救うことにもつながります。例えば、新型コロナ禍のもとでＷＴＯの一部の加盟国がワクチンなど医療関連財の貿易促進と有効な貿易体制構築に取り組んだ結果、医療関連財の貿易額が増えました。学生たちは世界貿易が人々の命にも影響を及ぼす可能性があることを学び、貿易の役割について研究意欲を高めています。

まつむら・あつこ　専門は国際経済学。慶應義塾大学大学院経済学研究科を経て大妻女子大学専任講師、東京国際大学専任講師、同助教授、２００６年から現職。主な著書・論文に『入門 国際貿易』（単著、多賀出版）、『応用計量経済学ハンドブック』（共著、朝倉書店）、"Regional Trade Integration by Environmental Goods," Journal of Economic Integration,2016（単著）。（株）グローセル、（株）ミネギビアミツミ社外取締役。

7月貿易赤字707億円
輸出2年5カ月ぶり減

財務省が21日までに発表した７月の貿易統計（速報、通関ベース）によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は７８７億円の赤字だった。赤字は２カ月ぶり。中国経済の減速を受け、輸出が前年同月比０・３％減の８兆７２５０億円となったことが影響した。輸出の減少は２０２１年２月以来、２年５カ月ぶり。

国・地域別の貿易収支では、対中国が３５９２億円の赤字だった。輸出額は13・４％減の１兆５４３３億円。中国は新型コロナウイルス禍からの経済回復が遅れており、８カ月連続のマイナスとなった。自動車などの「輸送用機器」が24・６％減、半導体などの「電気機器」が20・７％減と大きく落ち込んだ。

対米国の黒字は65・０％増の８４５９億円と堅調だった。輸出額が13・５％増の１兆７９１２億円と、単月ベースで過去最大を更新した。

輸出の内訳では、自動車は欧米向けが好調で28・２％増と伸びた。一方、半導体の製造装置は台湾や米国で落ち込み26・６％減、電子部品は中国向けが振るわず14・８％減となった。

輸入は13・５％減の８兆８０３７億円となり、４カ月連続で前年水準を下回った。原油の円建て単価が前年同月から27・６％下落し、全体を押し下げた。石炭は44・８％、原油は29・７％減った。

欧米向けの輸出は伸びたが、急激な利上げが経済減速につながるとの警戒感がエコノミストの間では強い。みずほ証券の土屋諒太郎氏は先行きについて「中国の回復遅れを含め、影響はしばらく続くだろう」と指摘する。

財務省によると、円相場は７月の平均で１ドル＝１４２円32銭となり、前年同月から６円程度円安が進行した。円安は輸入単価を押し上げるため、材料や資源の価格は高くなる一方、海外にモノを売る際は価格競争力を高める。

首都圏マンション
５カ月連続高騰
埼玉は23％下落

不動産経済研究所が21日までに発表した首都圏（１都３県）の７月の新築マンション１戸当たりの平均価格は、前年同月に比べ55・８％高い９９４０万円で、５カ月連続の上昇となった。東京23区内の高額物件が価格を押し上げた。

発売戸数は14・２％増の２５９１戸。湾岸エリアで人気の「晴海フラッグ」（東京都中央区）が大量に発売されて、９カ月ぶりの増加となった。

同研究所の担当者は「今年はこれからも大型の注目物件が出てくる」と話し、首都圏のマンション価格は高止まりする見通しだと説明した。

地域別の平均価格は、東京23区が84・８％上昇の１億３３４０万円、23区以外の都内は９・４％上昇の５８０７万円、神奈川県は３・３％下落の５６３３万円、埼玉県は23・４％下落の４５７９万円、千葉県は３・５％下落の４４６５万円だった。

私募債発行

◆建設機械器具の賃貸・販売、修理業の東リース（入間市、黒米清社長）　７月25日付で武蔵野銀行の保証付ＳＤＧｓ私募債を発行した。期間は５年。同行が受託した。調達資金は運転資金に充てる。１９７２年創業。関東を中心に安全な建設機械・器具の提供とサービスを手がける。良好な財務内容のＰＲを図る。

◆一般住宅基礎工事業の白石土建（狭山市、水野賢太社長）　７月25日付で武蔵野銀行の保証付ＳＤＧｓ私募債を発行した。期間は５年。同行が受託した。調達資金は運転資金に充てる。２００４年設立。戸建住宅の基礎工事における確かな技術と豊富な経験で品質と安全性に優れた工事を提供。良好な財務内容のＰＲを図る。

TOKYO MARKET REPORT

●株　式

◆東証、４日ぶり反発　割安感から114円高　週明け21日の東京株式市場の日経平均株価（225種）は４営業日ぶりに反発した。終値は前週末比114円88銭高の３万1565円64銭。３日間で計800円近く下落していた反動から、割安感の出た銘柄を買う動きが優勢だった。

東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）は4.20ポイント高の2241.49。出来高は約11億株だった。

18日の米ダウ工業株30種平均が４日ぶりに反発したことも支えとなり、平均株価は上昇して始まった。午前10時過ぎに中国人民銀行（中央銀行）が利下げを公表した直後は、中国景気への懸念から小幅ながら下落に転じる場面があったが、すぐプラス圏に戻った。その後、午前の取引終了にかけて堅調に推移し、上げ幅は一時300円を超えた。午後は目立った買い材料がなく、伸び悩んだ。

東京市場（21日）

◆円相場（午後５時）銀行間
対ドル　145.45 －145.47円（0.16円安）
対ユーロ　158.36 －158.40円（0.40円安）

◆株式（終値）
日経平均　3万1565.64円（114.88円高）
TOPIX　2241.49（4.20ポイント高）

◆長期金利（新発10年国債）　0.650％（＋0.025）

◆短期金利（無担保コール翌日物）　－0.065％

●外　為

◆東京円、145円台半ば　週明け21日の東京外国為替市場の円相場は、１ドル＝145円台半ばで取引された。

午後５時現在は前週末比16銭円安ドル高の１ドル＝145円45～47銭。ユーロは40銭円安ユーロ高の１ユーロ＝158円36～40銭。

取引材料が乏しい上、25日に米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）のパウエル議長の講演を控え、様子見ムードから積極的な売買は控えられた。市場では「中国経済の減速感が高まっている中、ＦＲＢによる年内の追加利上げがあるのかないのか、注目が集まっている」（外為ブローカー）との声があった。

かぶと町だより

▽博多ラーメン専門店をチェーン展開する力の源ＨＤが下落。15日に年初来高値を更新した後は、利益確定の売りに押され気味だ。同社が運営する「一風堂」はブランド力が高く、急増するインバウンド（訪日客）の需要を取り込むとの期待は広がる。この日は大幅安となったが「今後も個人投資家を中心に注目されそうだ」と準大手証券マン。

◆金貨売買相場◆

	出来値	前日比
メイプル（１オンス）		
小売価格	322371円	▼1343
買取価格	293708円	▼1238
ウイーン（１／１０オンス）		
小売価格	34796円	▼145
買取価格	29155円	▼123

生　花（㈱埼玉園芸市場調べ）

	高値	中値
白　大　菊	100	70
黄　大　菊	95	65
スプレイ菊	95	60
小　菊	65	40
赤カーネーション	65	45
ピンクカーネーション	75	55
スプレイカーネーション	75	50
赤バラ	150	80
ピンクバラ	200	75
白バラ	120	80
スプレイバラ	140	80
テッポウユリ	—	—
スカシユリ	75	45
オリエンタル系ユリ	550	180
カトレア	500	400
デンファレ	100	85
シンビジューム	—	—
トルコ桔梗	250	170
サンダーソニア	—	—
グラジオラス	65	55
カ　ラ　ー	—	—
アルストロ	120	90
スターチス	92	80
スターチスＨＢ	—	—
ガ　ー　ベ　ラ	90	35
デルフィニウム	—	—
グロリオサ	190	170
宿根カスミソウ	250	180
ソリダゴ・ソリダスター	45	35

鶏　卵（１キロ＝円）

		高値	安値
【全農】			
	ＬＬ	323	293
	Ｌ	314	284
	Ｍ	304	274
もちあい	ＭＳ	299	269
	Ｓ	278	248
	ＳＳ	223	193
【入間】		380	
【東洋】		高値	安値
	ＬＬ	323	292
	Ｌ	313	281
	Ｍ	303	271
もちあい	ＭＳ	300	268
	Ｓ	278	248
	ＳＳ	222	192
	特殊	306	161

枝　肉【東　京】（１キロ＝円）　続伸

和牛 メス		去勢		交雑種 メス		去勢	
Ａ５	2658Ａ５	2537	Ａ５	—Ａ５	—		
Ａ４	2192Ａ４	1989	Ａ４	1625Ａ４	—		
Ａ３	1845Ａ３	1753	Ａ３	1468Ａ３	1518		
Ａ２	1512Ａ２	—	Ａ２	1301Ａ２	—		
Ａ１	—Ａ１	—	Ａ１	—Ａ１	—		
Ｂ５	—Ｂ５	1780	Ｂ５	—Ｂ５	—		
Ｂ４	1626Ｂ４	—	Ｂ４	1593Ｂ４	1599		
Ｂ３	1623Ｂ３	1531	Ｂ３	1399Ｂ３	1447		
Ｂ２	—Ｂ２	—	Ｂ２	1273Ｂ２	1251		
Ｂ１	—Ｂ１	—	Ｂ１	—Ｂ１	—		
		高値		安値	加重平均		
豚　極上		724		704	718		
上		778		674	709		
中		839		605	690		
並		852		530	664		
等外		842		368	641		
		牛		豚			
上場頭数		400頭		679頭			

【さいたま枝肉】　続伸

（単位１キロ当たり）	高値	安値	加重平均
豚　極上	—	—	—
上	735	697	719
中	725	661	699
並	721	540	645
等外	702	171	572

牛	豚	牛	馬
上場頭数	160	—	—
処理頭数		—	—
預り頭数		—	—

【川　口】　受信なし

	高値	安値	加重平均	処理頭数
豚　極上	—	—	—	—
上	—	—	—	—
中	—	—	—	—
並	—	—	—	—
等外	—	—	—	—
上　場	—	処理		—

◇果　物◇

	高値	中値
ハウスミカン（愛知・５キロ）	—	—
（佐・0.35キロ）	464	—
（大分・５キロ）	—	—
リンゴ（長野・10キロサンつがる）	7560	—
（青・10キロふじ）	—	—
ナシ（栃・10キロ幸水）	4860	—
（福島・10キロ幸水）	5400	—
（佐・10キロ幸水）	—	—
（千・５キロ豊水）	2700	—
（鳥取・５キロ二十世紀）	—	—
カキ（和・２キロ刀根早生）	—	—
モモ（福島・５キロ）	—	—
（形・５キロ）	—	—
（長野・５キロ）	—	—
（長野・５キロネクタリン）	—	—
スモモ（形・0.５キロソルダム）	—	—
プルーン（長野・0.４キロ）	—	—
ブドウ（梨・２キロデラウェア）	1512	—
（梨・0.４キロ巨峰）	—	—
（岡・0.75キロアレキ）	3240	—
（岡・５キロピオーネ）	10800	7560
イチジク（愛知・0.35キロ）	—	—
メロン（千・１キロアールス）	1026	648
（静・１キロアールス）	4860	1242
スイカ（形・13キロ大玉）	5940	—
（長野・16キロ大玉）	5940	—
ブルーベリー（群・0.１キロ）	—	—

川口青果市場つま物市況（川口中央青果市場調べ）

	高値	中値
キノメ（埼・１箱）	324	—
アサツキ（埼・１箱）	—	—
わけねぎ（埼・30束）	—	—
エダマメ（埼・１箱）	—	—
おくら（埼・１箱）	324	—

商　況

東京市況（大田／東一調べ）＝単位：円

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（北・10キロ）	1620	1404
ニンジン（北・10キロ）	2160	1728
ゴボウ（鹿・２キロ）	1512	1188
ハクサイ（長野・15キロ）	1728	1404
キャベツ（群・10キロ）	1188	864
ホウレン草（群・0.２キロ）	270	173
ネギ（青・５キロ）	3024	2700
セロリ（長野・10キロ）	4104	3564
レタス（長野・10キロ）	1944	1296
キュウリ（福島・５キロ）	2160	2160
カボチャ（北・10キロ）	1728	1728
ナス（栃・５キロ）	2700	1879
トマト（青・４キロ）	1836	1836
ピーマン（岩・４キロ）	2376	1620
トウモロコシ（北・５キロ）	1944	1296
エダマメ（群・0.25キロ）	324	270
サツマイモ（千・５キロ）	1728	—
ジャガイモ（北・10キロ）	—	1620
サトイモ（宮崎・10キロ）	5940	5940
タマネギ（北・20キロ）	2376	2160
生シイタケ（岩・0.１キロ）	130	—
エノキタケ（長野・0.１キロ）	38	—
カブ（千・１キロ）	—	65
レンコン（茨・４キロ）	1944	1080
コマツナ（埼・0.５キロ）	324	—
小ネギ（福岡・0.１キロ）	194	162
ニラ（栃・４キロ）	5184	4320
アスパラ（長崎・0.１キロ）	97	86
ブロッコリー（北・６キロ）	4104	2808
ミニトマト（北・３キロ）	2592	1944
オクラ（熊本・0.08キロ）	119	108
サヤインゲン（福島・２キロ）	4860	4320
ニンニク（青・１キロ）	1944	1728
根ショウガ（高・４キロ）	3240	2160
シメジ（長野・0.１キロ）	54	43
マイタケ（新潟・0.１キロ）	77	22

浦和市況（浦和中央青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ピーマン（茨・４キロ）	—	1944
トマト（青・４キロ）	—	1296
キュウリ（福島・５キロ）	—	2052
レタス（群・10キロ）	—	1036
ゴボウ（青・４キロ）	—	1080
ニンジン（北・10キロ）	—	1944
ホウレン草（群・0.２キロ）	—	162
コマツナ（埼・0.２キロ）	76	65
カンショ（茨・５キロ）	1728	1404
チンゲンサイ（茨・２キロ）	864	648
ニラ（茨・0.１キロ）	86	65
ネギ（形・５キロ）	—	2484
ナス（埼・５キロ）	—	1620
生シイタケ（島・0.１キロ）	162	130
エノキタケ（新潟・0.２キロ）	65	54
シメジ（長野・0.１キロ）	76	—
キャベツ（群・10キロ）	—	864
タマネギ（北・20キロ）	—	2484
パレイショ（北・10キロ）	—	1620
ハクサイ（長野・15キロ）	1620	1296
◇果　実◇		
モモ（福島・５キロ）	3564	—
スイカ（千・13キロ）	3024	—
メロン（青・８キロ）	—	—
バナナ（フィリピン・13キロ）	—	2700

熊谷市況（熊谷青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（群・10キロ）	—	972
ニンジン（北・10キロ）	2376	—
ゴボウ（群・10キロ）	—	—
ハクサイ（長野・13キロ）	—	—
ミズナ（埼・0.２キロ）	—	—
キャベツ（群・10キロ）	—	—
ホウレン草（埼・0.２キロ）	—	—
ネギ（茨・５キロ）	—	2700
ニラ（高・0.１キロ）	—	—
キュウリ（福島・５キロ）	2700	1944
ナス（埼・５キロ）	—	—
トマト（群・４キロ）	—	1080
ピーマン（福島・0.15キロ）	108	—
トウモロコシ（群・10キロ）	—	2808
エダマメ（群・0.３キロ）	—	—
カンショ（茨・５キロ）	2160	—
パレイショ（北・10キロ）	—	2160
タマネギ（北・20キロ）	—	2484
生シイタケ（各地・0.１キロ）	130	108
シメジ（各地・0.２キロ）	76	—
◇果　実◇		
ブドウ（梨・２キロデラウェア）	—	1944
モモ（梨・５キロ）	—	4320
スイカ（形・13キロ）	—	4860
バナナ（フィリピン・13キロ）	—	3240

上尾市況（埼玉中央青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（北・10キロ）	1728	—
ニンジン（北・10キロ）	2376	—
ゴボウ（埼・４キロ）	—	—
キャベツ（群・10キロ）	864	—
ネギ（茨・５キロ）	2700	—
ニラ（栃・0.１キロ）	108	—
キュウリ（福島・５キロ）	2484	—
ナス（埼・５キロ）	—	—
トマト（群・４キロ）	1628	—
ピーマン（岩・0.15キロ）	119	—
カンショ（茨・５キロ）	1944	—
パレイショ（北・10キロ）	2160	—
タマネギ（北・20キロ）	2700	—
生シイタケ（埼・0.１キロ）	151	—
エノキタケ（長野・0.１キロ）	59	—
インゲン（福島・２キロ）	—	—
レタス（長野・10キロ）	1188	1080
コマツナ（埼・0.３キロ）	—	—
ホウレン草（群・0.３キロ）	—	—
ハクサイ（長野・15キロ）	1404	—
◇果　実◇		
メロン（静・８キロアールス）	—	—
デコポン（媛・10キロ）	—	—
リンゴ（青・10キロふじ）	—	—
バナナ（フィリピン・12キロ）	—	—

大宮市況（大宮中央青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（青・10キロ）	—	1620
ゴボウ（群・４キロ）	—	1080
レンコン（茨・４キロ）	—	1728
コマツナ（埼・0.２キロ）	—	81
キャベツ（群・10キロ）	—	864
ホウレン草（群・0.２キロ）	—	—
ネギ（形・５キロ）	—	3240
ミツバ（茨・１キロ）	—	864
ニラ（茨・４キロ）	—	3456
セロリ（長野・10キロ）	—	4104
レタス（群・10キロ）	—	864
キュウリ（形・５キロ）	—	2484
ナス（群・８キロ）	—	3456
トマト（形・４キロ）	—	1620
トウモロコシ（群・５キロ）	—	1188
パレイショ（茨・10キロ）	—	—
タマネギ（佐・20キロ）	—	—
生シイタケ（秋・0.１キロ）	—	173
ナメコ（形・0.１キロ）	—	54
エノキタケ（長野・0.２キロ）	—	81
シメジ（長野・0.１キロ）	—	59
マイタケ（新潟・0.１キロ）	—	92
◇果　実◇		
レモン（チリ・17キロ）	—	—
バナナ（フィリピン・13キロ）	—	3780

春日部市況（さいたま春日部市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（青・10キロ）	—	1296
ニンジン（北・10キロ）	1944	1836
コマツナ（埼・0.２キロ）	108	—
キャベツ（群・10キロ）	1404	—
ホウレン草（群・0.２キロ）	216	—
ニラ（茨・0.１キロ）	—	86
チンゲンサイ（茨・３キロ）	702	—
キュウリ（福島・５キロ）	—	—
カボチャ（北・10キロ）	2592	—
ナス（埼・５キロ）	1620	—
トマト（岩・４キロ）	1728	—
ピーマン（岩・0.15キロ）	97	—
インゲン（福島・２キロ）	—	—
エダマメ（新潟・0.３キロ）	—	—
サツマイモ（茨・５キロ）	—	—
パレイショ（北・10キロ）	1944	—
タマネギ（佐・20キロ）	2592	—
◇果　実◇		
ナシ（栃・10キロ幸水）	—	4860
モモ（梨・５キロ）	3780	3240
ブドウ（形・0.35キロデラウェア）	324	—
（梨・５キロ巨峰）	5940	5400
メロン（高・８キロアールス）	—	—
スイカ（形・13キロ）	—	—
バナナ（フィリピン・13キロ）	3780	—

川口市況（川口中央青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（青・10キロ）	—	1512
カブ（青・0.８キロ）	—	—
ニンジン（北・10キロ）	—	2376
ゴボウ（群・４キロ）	—	1404
ハクサイ（群・15キロ）	—	1944
コマツナ（埼・0.３キロ）	97	70
キャベツ（群・10キロ）	—	972
ホウレン草（各地・0.２キロ）	216	178
ニラ（各地・0.１キロ）	118	—
ピーマン（岩・0.15キロ）	102	—
レタス（群・８キロ）	—	1188
キュウリ（埼・５キロ）	2160	—
トマト（茨・４キロ）	1188	972
カボチャ（北・10キロ）	—	2700
ネギ（茨・５キロ）	—	3564
カンショ（千・５キロ）	—	1836
タマネギ（北・20キロ）	—	2376
パレイショ（北・10キロ）	—	2160
エノキタケ（各地・0.２キロ）	—	64
生シイタケ（各地・0.１キロ）	183	—
◇果　実◇		
メロン（各地・８キロタカミ）	4860	4104
スイカ（各地・15キロ）	6264	5184
モモ（各地・５キロ）	3564	3024
バナナ（フィリピン・12キロ）	3996	3240

川越市況（東京新宿青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（北・10キロ）	—	1620
ニンジン（北・10キロ）	2376	2160
ハクサイ（長野・13キロ）	1512	—
キャベツ（群・10キロ）	864	—
コマツナ（各地・0.３キロ）	86	—
ホウレン草（群・0.２キロ）	194	—
ネギ（各地・５キロ）	3024	—
ブロッコリー（長野・６キロ）	4320	—
レタス（群・10キロ）	864	—
チンゲンサイ（埼・0.２キロ）	86	—
キュウリ（福島・５キロ）	2376	1944
ナス（群・５キロ）	2376	2160
トマト（各地・４キロ）	1728	1512
ピーマン（福島・0.15キロ）	103	—
パレイショ（北・10キロ）	—	2484
タマネギ（北・20キロ）	—	2808
生シイタケ（秋・0.１キロ）	205	151
◇果　実◇		
スイカ（各地・13キロ）	5184	—
（茨・10キロ小玉）	4320	—
ナシ（各地・10キロ幸水）	6480	3780
モモ（各地・５キロ）	4104	3024
ブドウ（梨・0.４キロＳマスカット）	1620	1296
（形・0.35キロデラウェア）	410	378
バナナ（フィリピン・13キロ）	3780	3240

秩父市況（秩父総合食品卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（群・10キロ）	—	—
ニンジン（北・10キロ）	2268	—
ハクサイ（長野・13キロ）	—	—
ミズナ（埼・0.２キロ）	—	—
キャベツ（群・10キロ）	1296	—
ホウレン草（埼・0.２キロ）	—	—
ネギ（茨・５キロ）	—	—
ニラ（形・0.１キロ）	130	—
アスパラ（埼・0.15キロ）	—	—
レタス（長野・10キロ）	1620	—
キュウリ（群・５キロ）	—	—
カボチャ（北・10キロ）	—	—
ナス（埼・0.４キロ）	97	—
トマト（福島・４キロ）	—	—
ピーマン（茨・0.15キロ）	—	—
インゲン（群・２キロ）	—	—
パレイショ（北・10キロ）	2376	—
タマネギ（佐・20キロ）	—	—
生シイタケ（各地・0.１キロ）	130	—
シメジ（各地・0.１キロ）	—	—
◇果　実◇		
メロン（形・５キロ青肉）	—	—
スイカ（新潟・13キロ）	—	—
バナナ（フィリピン・13キロ）	—	—
パイナップル（フィリピン・12キロ）	—	—

企業、団体、商店街などの話題や情報をお寄せください
TEL 048・795・9161　FAX 048・653・9040
✉keizai@saitama-np.co.jp